

岡山労働局発表  
平成31年2月20日

報道関係者 各位

【照会先】岡山労働局 雇用環境・均等室  
雇用環境改善・均等推進監理官 木畑 文彦  
企画調整係長 熊谷 智貴  
指導係長 山田 誠治  
電話 086-224-7639

## おかやま働き方改革会議創設

### 「岡山働き方改革パイオニア企業」決定！

～2月22日に表彰式、22日と27日にシンポジウムを開催～

このたび、おかやま働き方改革会議（事務局：岡山労働局）では、「働き方改革関連法」の円滑な施行を促進している企業4社を「岡山働き方改革パイオニア企業」として決定しました。表彰式は、2月22日に「働き方改革シンポジウム」と併せて行います。

また、表彰企業を交えてのトークセッションを、2月22日・27日開催の同上シンポジウムにて行います。

この表彰事業は、おかやま働き方改革会議構成員からの推薦により、「働き方改革関連法」を積極的に進めている企業を表彰し、表彰企業の優れた取組を発信して、「働き方改革」を広く普及させることを目的としています。本年度創設され、2020年度まで実施予定で、今回が第1回目の表彰となります。

**表彰企業**：  
(五十音順) **株式会社 英田エンジニアリング**（製造業 美作市）  
**倉敷木材株式会社**（卸売・小売業 倉敷市）  
**一般財団法人 淳風会**（医療・福祉 岡山市）  
**株式会社 フジワラテクノアート**（製造業 岡山市）

### 「岡山働き方改革パイオニア企業」表彰式・「働き方改革シンポジウム」の概要

日時：表彰式 平成31年2月22日（金） 13:00～13:30  
シンポジウム 平成31年2月22日（金）・27日（水） 13:30～16:00  
会場：ピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）  
内容：第1部 働き方改革トークセッション（13:30～14:30）  
2月22日 株式会社英田エンジニアリング、倉敷木材株式会社  
2月27日 一般財団法人淳風会、株式会社フジワラテクノアート  
第2部 働き方改革関連法・支援策の説明（14:40～16:00）  
相談会 15:00～17:00 岡山県働き方改革推進支援センター※による働き方改革及びその支援策についての相談会を併せて開催します。

※ 岡山県働き方改革推進支援センターとは…

働き方改革の実現に向けて、中小企業・小規模事業者を中心に、長時間労働の是正、非正規雇用労働者の待遇改善、生産性向上による賃金引上げ、人手不足の緩和に向けた取組を支援するために、厚生労働省が委託事業により設置した機関。本年度の受託者は岡山県社会保険労務士会です。

**おかやま働き方改革会議**：平成 27 年 10 月 26 日に岡山労働局において立ち上げ、平成 30 年 7 月の働き方改革関連法の公布に伴い、同法の円滑な普及を進めるための協議会として位置付けたものです。働き方改革を推進していく上での課題等について、地方公共団体や労使を交えて話し合い、地域の実情に応じて、労働者の労働環境や処遇の改善等に向けた機運が高まるよう、地域ぐるみで働き方改革を推進することを目的としています。

**構成員**：岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、日本労働組合総連合会岡山県連合会、株式会社中国銀行、株式会社トマト銀行、おかやま信用金庫、岡山県社会保険労務士会、独立行政法人労働者健康安全機構・岡山産業保健総合支援センター、岡山県よろず支援拠点、中国経済産業局、岡山県、岡山労働局

# 株式会社 英田エンジニアリング

業種：製造業 所在地：美作市 従業員数：127人（男性96人 女性31人）

【誰もが働きやすい職場づくりに取り組んでいます。】

- ・毎月個人毎の所定時間外労働の明細を上司が把握。作業量のバランスをとり、オーバーワークがなくなるよう調整。
- ・年次有給休暇の月1回取得を徹底。
- ・女性の活用に注力し、女性採用の取組を推進。現状24%の女性比率を今後50%に増やす方針。そのため、女性が働きやすい環境改善として、産前産後休業・育児休業の完全取得、長期間勤務可能となるキャリアを重要視した配属等を実施。
- ・体力のいらない作業環境を可能とし、若い女性が挑戦できる環境整備を推進している。
- ・高齢者雇用として、65歳までの雇用延長、70歳までの希望延長を実施。更に70歳以上も外注として作業を継続できる体制を整備。
- ・健康経営を実施。社員食堂を建設し安全で豊かな食事を提供。元気で明るい社員育成のため、スポーツジムを導入。精神力をつけるため座禅場所を設置し禅僧による指導を実施。

# 倉敷木材 株式会社



業種：卸売・小売業 所在地：倉敷市 従業員数：59人（男性42人 女性17人）

【社員自身が主体的に会社や家族、地域等と関わり、自己実現を果たせる会社を目指しています。】

- ・2006年、育児・介護を抱える社員の活躍の阻害要因を減らすために17時以降の定例会議の段階的廃止に着手。7～8年かけて全社に浸透。働き方改革の一連の取組の「センターピン」となった。2012年には、働き方を変えることを経営の年間目標に明文化。
- ・多様性への取組を強化し、女性顧客に向けた企画を実施する女性チーム「家づくり研究所」結成、部門の枠を超えた社員の親睦組織「みらい塾」発足、女性専用休憩室の新設、男性への育児介護短時間勤務、フレックスタイム、育児休業等の利用を勧奨。
- ・組織再編を実施し、営業部門の伝票処理等バックヤードを整備し残業を減少させる体制整備。
- ・2016年の社長交代を機に、「多様、公正、責任」の行動規範を新たに設定。年次有給休暇の計画的付与、役職階層の半減、部課长制からグループ・ユニット制への移行など新管理体制を構築。結果、労働時間減少などから、一時的に売り上げは減少したが、有給休暇取得率の向上、生産性の向上（売上高の向上、労働時間の削減等）、若手・女性リーダーの誕生につながっている。
- ・2018年厚生労働省「くるみん」認定、平成30年度「おかやま子育て応援宣言企業」岡山県知事賞受賞。

# 一般財団法人 淳風会

業種：医療・福祉 所在地：岡山市 従業員：407人（男性126人 女性281人）

## 【採用人員の強化やシステム化・機械化による業務量の分散により、残業時間を削減】

- ・ 残業の事前申告、3か月ごとの残業時間の定点観測等により、時間外労働の削減を推進。2019年4月以降、健診システムのプロジェクトチームを立ち上げ、効率化を図る予定。
- ・ 封入封緘機、自動開封機、郵便計器を導入し、事務作業・請求事務などを効率化。
- ・ 年休の取得促進のため、有給休暇の残日数を給与明細に記載。
- ・ 仕事と家庭の両立について「育児・介護休業法」を上回る取組を実施。子育て支援に関しては、育児費用保護、シングルマザー(寡婦・寡夫)補助、医療費補助、介護支援としては、老親介護のおむつ費用補助などを実施。
- ・ 各種がん検診の全額費用補助し、職員のがん検診受診率向上。
- ・ ハラスメント対策、女性がん検診受診率アップのための女性活躍プロジェクトリーダーの配置。
- ・ 「健康経営」を推進。タニタ活動量計を全職員配付、体組成計・血圧計を各施設に設置、歩数イベントを開催し、成績優良者への表彰・旅行券・商品の配付。結果「健康経営優良法人ホワイト500」に2年連続認定、「健活企業」として協会けんぽ岡山支部表彰受賞。

# 株式会社 フジワラテクノアート

業種：製造業 所在地：岡山市 従業員：131人(男性108人 女性23人)

## 【社員の幸せを一番に考える「社員ファースト」の事業展開を積極的に進めています】

- ・ 社員一人一人が生き生きと働ける環境があつてこそ、未来に向かって大きな挑戦ができる社会になると考え、働き方改革に着手。
- ・ 働きやすい職場づくりの一環として、性別や年齢等に関係なく活躍できる環境づくりを推進。結果、女性の係長職以上の割合12%、理系女子の増加、女性の開発プロジェクト及び業務刷新プロジェクトリーダー誕生につながっている。
- ・ 仕事と家庭の両立について「育児・介護休業法」を上回る取り組みを実施。育児休業者へのホットメッセージの送付・企業主導型保育園との提携など、支援体制を確立しバックアップをしている。育児休業取得率は100%。
- ・ 「健康経営」を推進し、社員自らが健康に必要な取り組みを企画し会社がサポートする体制を構築。結果、県内初の「DBJ健康格付」取得、「岡山健康づくりアワード2018」受賞。
- ・ 「食堂改革」により、社員のモチベーションアップ、コミュニケーション活性化を推進。
- ・ メンター制度を導入し、社員の悩みや問題解決などをサポートし、離職率は低下。
- ・ 「奨学金返還支援制度」を新設。新入社員の経済的負担を軽減し、実力を発揮できる環境づくりを推進。